



Fascia（ファシア）に関連する研究・開発

理学療法学科

今北 英高 教授

【研究分野】 基礎理学療法学分野

【キーワード】 Fascia、ファシアハイドロリリース、ファシアモデル開発

【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=327ima>



研究概要

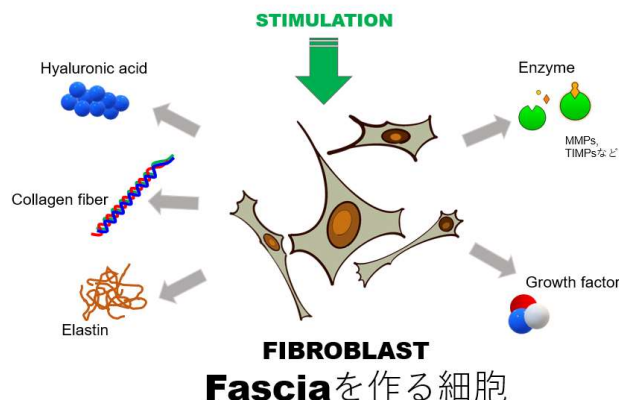
ようやく日本でも、fasciaという言葉がメディアでも取り上げられ、浸透してきました。世界的にはfasciaに関する研究が盛んに行われてきており、その構造や機能が運動器、特に“動き”と“痛み”、そして“美容”に大きく関わるようになってきています。身近でいえば、肩こりや腰痛症などの1つの原因とも言われています。また、動きと痛みといった医療関連だけでなく、小じわやたるみといった美容業界でも大変注目を浴びてきており、その研究開発は国内外問わず盛んに行われつつあります。

研究紹介

現在、臨床現場で活躍している医師、理学療法士、鍼灸師、柔道整復師の方々と症例を共有し、治療効果について日々研鑽しています。特に、医師が実施するファシアハイドロリリースに関しては治療効果が高く、学術論文にも掲載されているほか、海外の専門家からも注目されています。理学療法分野においても臨床の理学療法士と一緒に治療手技に関して、共同開発しています。

講座テーマ紹介

- ・ Fasciaの解剖生理学的意義
 - ・ Fascial pain syndrome
 - ・ ファシアハイドロリリース
- など、ファシアに関する初歩的な理解から、それに対する介入効果について講演可能です。



アピールポイントなど

2018年11月に、ドイツベルリンにて開催されましたファシアに関する国際会議『5th International Fascia Research Congress』にて、『Best Basic Science Abstract Award』を受賞しました。

2022年2月に、Fasciaに関する秀作ともいわれる洋書『Fascia: The Tensional Network of the Human Body』の第2改訂版にて、Chapter 7.23 『Hydrorelease of Fascia』を共同執筆しました。

また、カズレーザーと学ぶ（日本テレビ系）、Medical Frontiers（NHK WORLD予定）にも出演。